



よいこのために
手を取りあおう



2025-26 年度 RI メッセージ
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ氏

Weekly Bulletin

藤枝南ロータリークラブ 会報

例会：毎週金曜日
会場：小杉苑 藤枝市青木 2-35-30
TEL：054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内
TEL：054-646-3919 FAX：054-643-2000
E-mail：jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2025-26 年度
会長：鈴木寿幸 副会長：桑原 茂 幹事：加藤智之 副幹事：杉浦 聡

例会 第 1631 回 通常例会/小杉苑

ソング：君が代、奉仕の理想 ソングリーダー：鈴木照寛君

会長挨拶

鈴木寿幸君



皆さんこんにちは、本日も藤枝南ロータリークラブの例会にご出席いただきありがとうございます。4 月になり藤枝市内には、ピカピカの新小・中学学生や、できたての社会人を目にするのが多くなりました。

新社会人は、斬新な発想やアイデアを持った方が、数多くおりますので、新社会人と地域社会やロータリーの現状認識、これからの目指す姿についてお話ができることを、とてもとても楽しみにしております。

ロータリーにも新たに 22 名の米山奨学生が誕生しました。

4 月 5 日 (日) に開催されました「新・米山奨研修会 学生対面式」について報告させていただきます。研修会での詳細は、次年度・当クラブの米山記念奨学生クラブカウンセラーの秋谷貴也さんから、当クラブの新たな米山奨学生の「スウェイ」さんの紹介と最新の米山奨学生の情報提供をお願いしておりますので、よろしくお願いいたします。

また、本日は、4 月理事会がありましたので 4

月のスケジュール等について、お話をさせていただきます。

明日、4 月 11 日 (土) には、年間スケジュールにも記載されておりますが

「掛川ロータリークラブ創立 50 周年記念例会」が予定されております。

掛川グランドホテルにて、記念式典を午後 3 時から 記念講演は、二宮尊徳 7 代目子孫の中桐万里子氏 祝賀会は午後 8 時までのご招待がありましたので 加藤幹事と参加させていただきます。

次週の 17 日 (金) 第 1632 回例会は、杉本ガバナール補佐の第 5 回目の訪問となります。

4 月 24 日 (金) に計画いたしました「新・陶芸センター」への移動例会は、桑原次年度会長・杉浦幹事のご厚意により、次年度にはなりますが、9 月 26 日に計画させていただきましたので、24 日 (金) は、休会となります。

第 1633 回の例会は、4 月 26 日 (日) に静岡市のツインメッセ静岡で開催されるクラブリーダーシップ・ラーニング・セミナー (地区研修・協議会) となりますので、月末のお忙しい中ですが、当クラブが開催担当クラブとなりますので、みなさまのご協力よろしくお願いいたします。

最後に本日の例会が、ご出席の皆様の新たな発見や気づきの例会になることを願っております。本日もどうぞよろしくお願いいたします。



■ 米山記念奨学生



フィオ ティリ スウェイさん



クラブカウンセラー
秋谷貴也君

米山記念奨学生カウンセラーからのお知らせです。
今回の例会からスウェイさんが奨学生としてこの藤枝南ロータリーに来て頂きました。

出身はミャンマーで静岡県立大学国際関係学部3年生です。藤枝南ロータリークラブでは2年間の受け入れが決定されております。

今月4月5日の対面式でカウンセラーオリエンテーションが行われました。

その際に懸念されていた事はハラスメントですが、昨年も我々は晨晨さんを受け入れており、藤枝南ロータリーメンバーは常識の範囲で接することが出来るという実績も有りますので割愛します。ただ一点、スウェイさんの写真撮影は原則として事務局カメラとカウンセラー携帯のみとさせていただきます。

それより私が皆様をお願いしたいことは、積極的にスウェイさんと交流を図り彼女の成長を見守ると共に彼女自身がロータリーに参加して良かったな、この縁を大切に将来ミャンマーと日本の懸け橋になりたいと思ってもらえることの方が大切だと考えます。

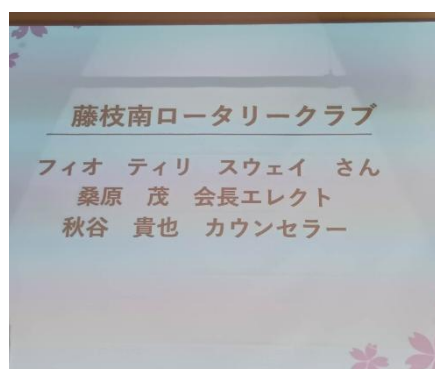
実際に晨晨さんは奨学生を卒業しましたが、今年から学友会に参加して引き続きロータリーの活動を継続してくれるそうです。

藤枝南ロータリーのメンバーが彼女をそうさせたと確信しております。スウェイさんにも同じ様な気持ちを持って貰いたいと考えます。

2年間と言う長いようで短い期間ですが、皆様の娘や孫のようにかわいがってください。ご協力よろしくお願い致します。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
4/17(金) 第 1632 回	ガバナー補佐訪問	小杉苑
4/26(日) 第 1633 回	クラブリーダーシップ ラーニングセミナー	ツインメッセ
5/15(金) 第 1634 回	会員卓話	理事会
5/23(土) 第 1635 回	親睦旅行	福岡



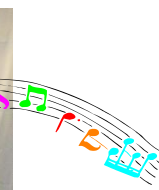
■ 今週の一言

中山恵喜君





おめでとうございます！



(担当/秋谷貴也君)

山本 空ハンガリー交換留学2月レポート(2026'4'6)

こんにちは。ハンガリーに来て8か月が経とうとしています。ハンガリーでの残りの期間もわずかになってしまいました。この一か月であったことを紹介します。

3月7日には、ホストファミリーの一番上の息子が結婚するというので、家族で食事をしました。二人はロータリーのプログラムで出会ったらしく、ロータリーのコーディネーターである父親はとても複雑な気持ちだったそうです。

3月12日には、スロバキアにいる留学生がブダペストを訪れ、一緒に観光をしました。まずバジリカを訪れました。内装はとても美しく、キリスト教の雰囲気強く感じました。次にシナゴグに行きました。バジリカとはまた違った雰囲気があり、男性は頭を見せてはいけならしく、帽子のようなものを被りました。ユダヤ教の歴史的背景を学ぶことができ、貴重な経験となりました。

その後は夕食を一緒に食べ、解散しました。彼らはとても優しくオープンな雰囲気でした。ハンガリーの留学生と比べると、より自由な感じがしました。これは仕方のない部分もあると思いますが、ハンガリーとスロバキアの留学生は、それぞれ自国同士のグループでいることが多いです。言語や文化の違いはとても大きいものだと感じています。それと比べて、自分は日本人と話すことが少なく、日本人以外と話せる機会をより大事にしています。

3月13日から15日には、Diósjenőという場所でロータリーの活動がありました。金曜日には、みんなでラテン音楽に合わせてダンスをしました。今までとは違う系統の活動だったので、新鮮で楽しかったです。土曜日には城跡に行きました。景色がとてもよく、リラックスできる時間でした。イースターが近づいているため、みんなで卵のペイントもしました。

ハンガリーではキリスト教信者が多いため、イースターを祝います。本来のハンガリーでは、女性が卵を塗り、男性がポエムなどの手紙を書き、水や香水を女性にかけるといった文化があるそうです。しかし最近では、このような伝統を実際に行う人は少なくなっているそうです。

3月15日はハンガリーの革命記念日でした。ブダペストでは政治的な行進がありました。今年の4月には選挙もあるため、より一層過激な行進でした。また、この日には多くの人がハンガリーのバッジを服につけます。この日はハンガリーにとってとても大きな祝日で、この革命は国にとって大きな意味を持っています。

3月28日には、ハンガリー対スロベニアのサッカー親善試合をホストファミリーと見に行きました。VIPチケットをもらったため、とても豪華な席で観戦することができました。終始興奮が止まりませんでした。食べ放題・飲み放題で、とても楽しい時間でした。試合も見事勝利を収めることができ良かったです。ソボスライ選手がとてもかっこ良かったです。

29日には、ハンガリーの大学にある日本庭園に留学生たちと花見に行きました。その日はあいにくの雨でしたが、とても良い時間でした。日本の剣を使ったパフォーマンスや日本語に触れられるブースもあり、日本を感じることができて楽しかったです。その後は自然博物館にも行きました。

30日には、学校で英語のスピーキングの模擬試験を受け、B2に合格することができました。英語の学習は引き続き続けていきたいと思います。

もう少しでホストファミリーを変えます。それが最後のホストファミリーになります。今のホストファミリーとは良い関係が築けていると思います。特にホストファザーとはとても良い関係を築くことができたと感じています。